

平成23年4月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設問	ア		イ		ウ	
	解答番号	解答	解答番号	解答	解答番号	解答
問題1	1	5	2	4	3	1
問題2	4	2	5	1		
問題3	6	1	7	2		
問題4	8	5	9	1	10	2
問題5	11	1	12	2		
問題6	13	1	14	1	15	2
問題7	16	6	17	2	18	3
問題8	19	1	20	2		
問題9	21	2	22	1		
問題10	23	2	24	2	25	1
問題11	26	1	27	2	28	2
問題12	29	1	30	3	31	6
問題13	32	2	33	2	34	2
問題14	35	1	36	1	37	2
問題15	38	1	39	1	40	2
問題16	41	1	42	1		
問題17	43	1	44	2		
問題18	45	1	46	2		
問題19	47	2	48	1		
問題20	49	2	50	2		

配点：各2点

平成23年4月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

(問題 1)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1. ～ 6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 1 ～ 3)

保険には、危険度の異なるさまざまな人々が加入しているため、全員が同じ保険料では、不公平が生じます。例えば、高齢者は若い人よりも死亡率が ア. 1 、木造建物は鉄筋コンクリート建物よりも火災の発生率や損傷度が ア. なっています。そこで、保険制度では、死亡率や各種の損害統計に基づき イ. 2 が算出され、被保険者や保険の対象の危険度に応じた公平な保険料が定められており、これを ウ. 3 といいます。

1. 公平の原則 2. 収支相等の原則 3. 保険価額
4. 保険料率 5. 高く 6. 低く

(問題 2)

保険用語に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 4 ・ 5)

- ア. 保険契約者とは、保険業者に自らの名前で保険契約の申込みをし、保険契約を締結する者のことをいうが、保険契約者は、自然人に限られ、法人は保険契約者になることはできません。 4
- イ. 保険金受取人とは、保険金を受け取るべき者のことをいい、生命保険契約や傷害疾病定額保険契約においては、必ず指定しなければなりません。 5

【少額短期保険業】

(問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 少額短期保険業とは、保険業のうち、保険期間が2年以内の政令で定める期間以内であって、保険金額が1,000万円を超えない範囲内において政令で定める金額以下の保険のみの引受けを行う事業をいいます。
- イ. 少額短期保険業者は、専業を原則としており、他の少額短期保険業者または保険会社の業務の代理等を行うことはいっさい認められていません。

(問題 4)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ～)

少額短期保険業者は、1被保険者について複数の保険契約を引受ける場合、すべての保険契約にかかわる保険金額を合算して、総額が 以下、かつ、保険の区分に応じたすべての保険金額の合計額がそれぞれの区分に定める金額以下でなければなりません。

また、保険期間は、生命保険・傷害疾病保険が 、損害保険が と、上限が定められています。

1. 1年 2. 2年 3. 3年
4. 10年 5. 1,000万円 6. 1,500万円

(問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 少額短期保険業では、保険料または保険金、返れい金その他の給付金の額が外国通貨をもって表示されている外貨建て保険などを引受けることはできません。
- イ. 少額短期保険業者の商品については、所得税法等の地震保険料控除や生命保険料控除が適用されます。

【コンプライアンス】

(問題 6)

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ~)

- ア. 少額短期保険募集人の最も重要な仕事は、お客様と少額短期保険業者のパイプ役となり、お客様をさまざまな危険から守るために最適な保険の提案を行い、契約を締結するまたは契約の締結に尽力することです。
- イ. 少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、少額短期保険業者との間で締結された委託契約書に記載されており、「保険契約者等からの事故報告の受付、少額短期保険業者への報告」の業務も、一般的にこれに含まれています。
- ウ. 少額短期保険業者と少額短期保険募集人の権利・義務などを定めた委託契約書は、少額短期保険募集人にとって、コンプライアンスの対象ではありません。

(問題 7)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.~6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ~)

少額短期保険募集人には、保険の販売活動を行ううえで守らなければならないさまざまな法律があります。その最も基本となる法律が です。この法律は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、 の保護を図り、もって の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。

- 1. 少額短期保険業者 2. 保険契約者等 3. 国民生活
- 4. 保険会社 5. 金融商品販売法 6. 保険業法

(問題 8)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 満期案内のハガキを郵送する作業は、保険募集行為に該当しません。
- イ. 保険料の領収は、保険募集行為に該当しますが、保険料領収証の発行は、保険募集行為に該当しません。

(問題 9)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

- ア. 保険契約者等に対して説明しなければならない「重要事項」には、保障(補償)内容や引受条件に関する事項は含まれていますが、クーリング・オフに関する事項は含まれていません。21
- イ. 自動更新型の保険については、保険契約者に対し、更新後の保険契約について、保険料の計算の方法、保険金額などを見直す場合があることなどを記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。22

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア. 保険契約締結の際、契約開始後いつ解約しても払い込んだ保険料相当額を返還すると、お客様に説明する行為は禁止されていません。23
- イ. 保険契約締結のお礼として、社会通念上妥当といえない高価な金品その他の利益を提供する行為は、保険契約者または被保険者に対しては禁止されていますが、保険契約者と同居する親族など保険契約者または被保険者以外の者に対しては禁止されていません。24
- ウ. 保険契約者等に対し、保障(補償)内容が異なる他社の保険商品と比較して、自社の商品の有利な部分だけを取り上げて説明することは禁止されています。25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア. 保険契約の締結にあたり、保険契約者または被保険者に告知事項について保険契約申込書および告知書に事実を漏らさず記載してもらい、その内容を確認してもらったうえで、記名押印を得ました。26
- イ. 被保険者の健康状態が保険契約締結時よりも悪化したため、その被保険者が新たに加入できないおそれがあったが、その旨を説明せずに既存の保険契約を解約させて新たな保険契約の申込みをさせました。27
- ウ. 保険契約者が本人であるかどうかを確認せずに、保険契約を締結しました。28

(問題 12)

消費者契約法に関する次の文章の [] に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 [29] ～ [31])

この法律は、消費者に対して重要事項について事実と異なることを告げたり、不利益となる事実を故意に告げないなど、契約内容を [ア. [29]] 場合や、事業者の事務所から消費者を退去させないなど、消費者を [イ. [30]] 行為をして契約を締結した場合には、消費者はその契約を [ウ. [31]] ことができると規定しています。

1. 誤認させた 2. 承諾させた 3. 困惑させる 4. 納得させる
5. 解除する 6. 取り消す

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 [32] ～ [34])

- ア. 個人情報保護法の対象となる個人情報は、生存する個人に関する情報に限られるので、死者に関する情報は、いっさいこの法律の対象外となります。 [32]
- イ. 個人情報保護法により、あらかじめ本人の同意を得ずに、特定された利用目的以外に個人情報を利用することは、法令に基づく場合や人の生命、身体または財産の保護のためであっても、常に禁止されています。 [33]
- ウ. 個人情報取扱事業者が保有する個人データを正しく取得した場合は、あらかじめ本人の同意を得なくてもその情報を第三者に提供することができます。 [34]

(問題 14)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

- ア. 生命保険契約を募集する際、被保険者の既往症、身体の障害状態、健康状態などを確認する必要があります。35
- イ. 保険契約締結時には、保険契約者に保険契約申込書の写し等を交付する必要があります。36
- ウ. 保険料の領収にあたっては、必ず現金で行うものとし、手形や小切手による領収はいっさい認められません。37

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア. 使用有効期限を過ぎた保険料領収証は、直ちに、少額短期保険業者に返却しなければなりません。38
- イ. 通知義務の定めがある場合には、あらかじめ保険契約者等に通知が必要な事項を十分説明しておく必要があります。39
- ウ. 保険契約者から解約の申し出があった場合は、できるだけ多くの時間をかけて解約理由の妥当性を追求し、募集人自身が納得するまでは、解約手続きを行ってはいけません。40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア. 保険契約者または被保険者に対して、保険事故または給付事由が発生したことを知ってから一定期間内に少額短期保険業者または少額短期保険募集人に事故報告をしないと、保険金が支払われない場合がある旨をあらかじめ説明しておく必要があります。41
- イ. 保険契約者等から保険事故発生または給付事由発生の報告を受けた場合、保険金が支払われるか否かや保険金の支払額などについて断定してはいけません。42

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品および損害保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 **43** ・ **44**)

- ア. 生命保険のうち、定期付終身保険は、終身保険に一定期間の死亡保障を行う定期保険特約を組み合わせた保険です。 **43**
- イ. 火災保険のうち、住宅火災保険では、落雷によって保険の対象である建物に生じた損害に対しては保険金を支払いません。 **44**

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 **45** ・ **46**)

- ア. 医療保険は、病気や傷害による入院、手術などに備える保険で、一生涯の医療保障をする終身タイプ、保険期間の年数や満期年齢を定める定期タイプがあります。 **45**
- イ. 普通傷害保険は、日常生活の中で起こるさまざまな事故によるケガに備える最も基本的な傷害保険ですが、国外で発生する事故によるケガは補償されません。 **46**

【保険の周辺知識】

(問題 19)

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 **47** ・ **48**)

- ア. 債務者が、債権者との契約上の義務を果たさなかったことにより、債権者から損害賠償の請求を受けた場合、損害賠償責任を免れることはいっさいできません。 **47**
- イ. 加害者は、被害者側に過失がある場合には、その過失の程度に応じて実際の損害額を減額して賠償しますので、賠償責任保険ではその減額後の金額が保険金として支払われます。 **48**

(問題 20)

少額短期保険業を取り巻く業界に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 **49** ・ **50**)

- ア. JA共済連は、金融庁の監督のもと、原則として農協(JA)の組合員とその家族を対象に共済事業等を行っています。 **49**
- イ. 消費生活協同組合(生協)は、組合員の生活の文化的小よび経済的な改善・向上を図ることを目的として、農林水産省・各都道府県の監督のもと、組合員を対象に共済事業等を行っています。 **50**

平成23年4月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	5	2	4	3	1
問題2	4	2	5	1		
問題3	6	1	7	2		
問題4	8	5	9	1	10	2
問題5	11	1	12	2		
問題6	13	1	14	1	15	2
問題7	16	6	17	2	18	3
問題8	19	1	20	2		
問題9	21	2	22	1		
問題10	23	2	24	2	25	1
問題11	26	1	27	2	28	2
問題12	29	1	30	3	31	6
問題13	32	2	33	2	34	2
問題14	35	1	36	1	37	2
問題15	38	1	39	1	40	2
問題16	41	1	42	1		
問題17	43	1	44	2		
問題18	45	1	46	2		
問題19	47	2	48	1		
問題20	49	2	50	2		

配点：各2点